

福祉のかけ橋

平成23年1月号

第53号



9月19日開催 敬老の集い



新春を迎えて

南山見自治振興会

会長 澤田 武夫

明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで新春を迎えられます事と心からお喜び申しあげます。

昨年は、天候不順で過去にも余りない長期の猛暑などで富山県産水稲は平年作であったが一等比率六十二%で米価の下落、一方野菜は、不作で高騰の年でありました。

少子高齢化、核家族化の進む中で当地区社会福祉協議会の諸活動に敬意を表するものであります。

また、自治振興会の三年継続の防災事業に於いて住民の皆様の協力を賜り実施できたことは、防災意識の高揚に繋がったと思います。

車社会の中で交通事故死は、全国や県は減少していますが南砺市は増加し、地区内においては、高齢者二名が亡くなられました。悲惨な事故が無いように、運転者、歩行者、また老いも若きも家族をあげて交通ルールを守り安全で、安心な地域を築きたいものです。

今年も、皆様方が健康で明るい年になりますように、南山見地区の今後の発展をお祈りいたします。

第19回

敬老の集い

猛暑も過ぎまだ暑い九月十九日(日)午後二時より地区社協主催で、地区公民館・町内会・婦人会・ボランティアグループ等大勢の方の協力を戴き、七十五歳以上の高齢者七十五名(対象者百九十五名)をお招きし、「南山見地区敬老の集い」を開催いたしました。



名(二名代理)の方に、南砺市長からお祝い状、記念品が贈呈され来賓者(南砺市長、南砺市社会福祉協議会長、才川市議会議員)の祝辞を頂きました。引き続き谷浄教寺・高瀬顕正師の法話、後半の

余興は、南山見保育園年長組の遊戯、地元のみれ会・山吹の会・三咲会・こども民踊等の参加をいただき、会場での笑顔が見られ、楽しい・和やかなひと時をお過ごしいただきました。参加された皆様のご尽力に心より感謝いたします。(事務局)

米寿を迎えられた

表彰者

- 前川 久子さん
- 吉田 とよさん
- 亀田 しげ子さん

高齢者交通事故について

十一月十二日、南山見公民館において、南砺警察署、井口警察官駐在所、警部補、阿原朋紘氏より、七月〜十月迄、七件の事故発生状況の説明を受け、九月以降後期高齢者の事故続発にて南砺市に『事故多発警報』が出された。

事故は、すべて予測(大丈夫だろう)から起る。

- 一、赤信号や一時停止標識を見落す。
- ↓見落さない。
- 一、交差点で左右、前方の確認が出来ない。↓確認をする。
- 一、方向指示機(ウインカ)を正しく使っていない↓早目に出す。
- 一、シートベルトを着用しない。↓着用する。



後期高齢者になると身体の衰え、能力低下が生じる為、注意が必要。初歩的交

第2回合同学習 八乙女福祉カレッジ教養講座



着用し身を守り、明るく、楽しい地域が継続する事を心から祈ります。(真田千栄子)

通ルールを守り、事故のない地域を作る。また夕方から夜間の外出時は反射タスキ、反射シールと明るい服装を

受賞おめでとうございます

10月2日開催 南砺市社会福祉大会
10月15日開催 富山県社会福祉大会
において、ボランティア活動者部門で表彰されました。

◎富山県社会福祉協議会会長表彰

須川 ユキエ

◎南砺市社会福祉協議会会長表彰

山本 とよ子
吉田 かつい

ボランティアもろ一人運動



ボランティアもろ一人運動が、マーシ園で十月六日行われ、シート交換、手袋作業、浴室清掃、窓ガラス拭き、洋裁等があります。私は月一回加工科にいつています。
今回は、洋裁の室へ三人で不用になった着物三枚のほどを手伝いました。

解体した布はまた、入所者の手によって工夫され、マーシ園祭や、店舗等でどんな作品に変っているか楽しみです。終つてから、一声かけることも大切な交流です。他の人も窓をきれいにあげて大変喜ばれたと、満足そうです。
地域住民参加の『もろ一人運動』。もつと、活動の輪が一層広がるように、ボランティア会員でなくても、これをチャンスに是非足を運んでみてはどうでしょうか。
(前川達子)



老人クラブサロン紹介シリーズ⑥

院瀬見和敬クラブ

前川 敬秋

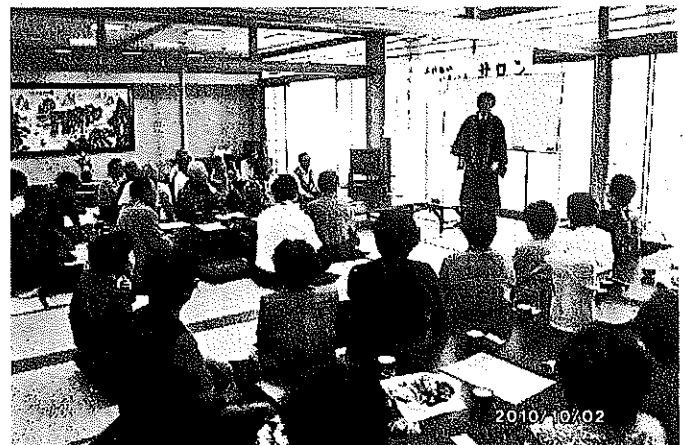
院瀬見老人クラブは、和敬クラブ、松寿会（約一二〇名）の大世帯いきいき部隊です。

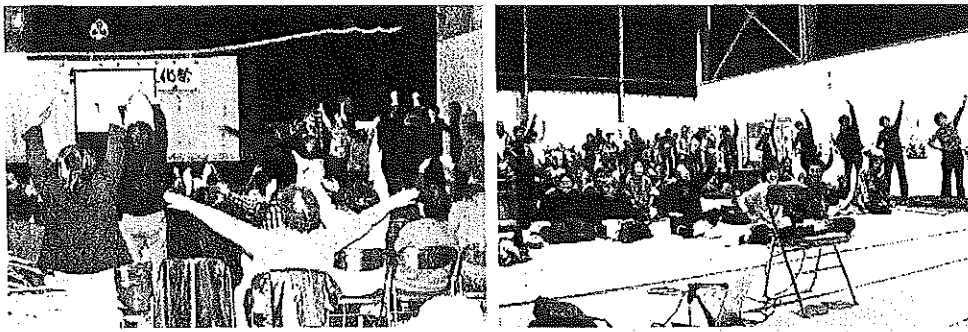
例年、事業として院瀬見自治森林部より木起こし作業の依頼をうけ、当クラブも参加しました。

若者と共に山に入り若木の命を助け元気な命をもらい、午前中に無事作業を完了。また村神社、会館の周辺清掃作業隊と合流し、皆いい汗と笑顔で「ご苦労さんでした」「おつかれさんでした」と声を掛け合い、「いきいきサロン茶話会」をスタートさせていただきました。

八月には、歴史家の講師 前川正夫氏による「院瀬見の昔話」として院瀬見として生れた話を聞かせてもらい、十月はラフォーレに於いて、高瀬顕正師による法話会を開催しました。

これからも「いきいきサロン」が楽しみな集まりになるようにと思っております。





「ほっと・あっと・なんと」体操

南砺市の歌「緑の里から」にあわせて、今年新しく「ほっと・あっと・なんと」体操が作られました。これまで社協では、文化祭にマスコット作りをしていましたが、

今年はいよいよ、皆様の会場の皆様と

共にスライドにより、ほっと・あっと・なんと体操を行いました。山の風、川の音、優しさも時代が変わっても、みんな一緒につくる南砺市……しばらくの時間でしたが、皆さんの明るいなごやかな笑顔での体操をして大変良かったと思います。これからも地域の社協を皆様と共に歩んでいきたいものです。(林みつ子)

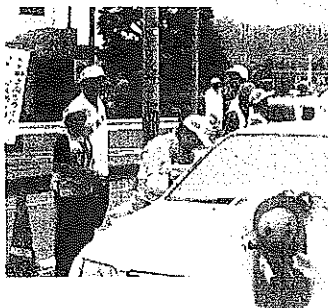
平成22年度 南山見地区社協事業経過

(平成22年9月～11月)

年月日	実施事業
9.19	第19回「敬老の集い」開催 75名参加
9.22	「交通安全事故なし」街頭運動実施協力
9.28	広報委員会(22年度地区社協活動発表展示パネル作成)
10.6	第22回「ボランティアもう一人運動」実施 マーシ園にて(20名参加)
10.19	事務局担当者役員会
11.12	第2回高齢者学級・地区社協合同学習会 交通安全・防犯教室 講師 阿原朋紘・粟田秀子両氏
11.14	地区文化祭協力出演「ほっと・あっと・なんと」体操指導
11.16	広報「福祉のかけ橋」53号編集委員会
11.18	地区社協・ボランティア合同会議「歳末見舞い訪問事業」について
12.20~27	歳末見舞い訪問、歳末施設見舞い実施

秋の交通安全

第47回交通安全県民大会が9月7日、県民会館ホールにて行われました。



交通安全グループ (青葉)

交通安全功労団体の部にて、青葉グループに感謝状を頂きました。地域住民の交通安全意識の高揚と、交通事故防止に少しでも貢献出来る事を願い、警察署と交通安全協会のご指導に依り手作りマスコットの配布を実施して来ましたが、毎年続けさせて頂ける事に感謝し、交通事故0を目ざして一人ひとりが「気の抜けない日々を過ごしてい

かねばならない」と思っています。

当面の主な行事予定

- ① 役員研修会 1月15日(土)
講師 南砺市民生部 部長 三谷直樹氏
- ② 高齢者サロン世話方・ボランティア合同研修会 2月12日(土)
調理実習、会食交流会開催
- ③ 在宅介護者リフレッシュ研修会 3月12日(土)
- ④ 一人暮らし老人、花鉢配布訪問実施 3月下旬

編集後記

近隣国との緊張や地球規模の環境変化、そして世界経済のうねりが私達の身近な生活に色濃く影を落す時代です。

その中でも、ふるさとの自然とコミュニティの中で新しい年を迎え、謙虚に慎ましく毎日の生活を重ねていきたいものです。(真)

号数	第五三三号
発行	平成二十三年一月
所在	富山県南砺市川原崎 南山見公民館内
発行者	南山見地区社会福祉協議会

◎ 読んだら綴りましょう